

9月30日 地域の人から学ぶ「地域企業ガイダンス」

9月30日、五城目第一中学校の1、2年生を対象に「地域企業ガイダンス」が行われました。

地域企業ガイダンスには町内の15事業所が参加し、それぞれの担当者が講話を実施。生徒たちは講話に耳を傾けながら、様々な職種の仕事内容や、町の企業についての理解を深めました。

荒川結葵さん(2年・新畑町)は、「町のために、たくさんの職種の方が働いているということに改めて感じた。また、自分自身の将来についても考える機会となり、やりがいのある仕事につきたいという思いが強くなった」と、感想を話しました。



町内の15事業所の方々に参加し、生徒たちへ仕事の内容などを説明しました(写真は五城目警察署)。

10月11日 「全国地域安全運動」で犯罪被害防止を呼びかけ

10月11日から20日までの10日間、「全国地域安全運動」の一環として、町防犯協会や町防犯指導隊、五城目警察署の皆さんが合同で、町内各地で防犯活動を実施しました。

11日には、長町町内の各世帯を訪問し、外出時の施錠や特殊詐欺への注意を呼びかけたほか、町内小売店では、買い物客に対し、車の盗難や車上ねらいに関する注意喚起などを行いました。また、各小売店で車の施錠確認を実施したところ、329台中4台、無施錠の車がありました。盗難や車上ねらいの被害に遭わないためにも、車を離れる際は必ず鍵をかけるようにしましょう。



各世帯や小売店等を訪問し、犯罪被害防止を呼びかけました。

10月13日 結婚50年の節目をお祝い「金婚を祝う会」

10月13日、結婚されて50年を迎えられるご夫婦をお祝いする「金婚を祝う会」を五城館で行いました。

本年度の金婚を祝う会は、新型コロナウイルス感染症対策として会食・アトラクションを中止するなどして実施。対象となるご夫婦53組のうち18組が出席のもと、渡邊町長が皆さんに賞詞と記念品を手渡し、金婚をお祝いしました。

永井正則さん、美世子さんご夫妻(雀館・写真)は、「妻に支えられて結婚50周年の節目を迎えることができました。これからも健康に留意しながら、ともに長生きしていきたいです」と、お話ししていました。



渡邊町長がご夫婦に賞詞と記念品を手渡し、結婚50周年の節目をお祝いしました。

10月15日 地域とともに80年 五城目高校で記念式典

10月15日、本年度で創立80周年を迎えた県立五城目高等学校の記念式典が、同校体育館で行われました。

同校は、昭和17年に町立の「秋田県五城目実科高等女学校」として開校。昭和25年に現在の校名となり、湖東地区唯一の高校として、これまでに1万2,533人の卒業生を送り出しています。

式典には、全校生徒や教職員など約230人が出席。赤坂亨校長は、「この記念すべき年に在籍したことに意義を感じ、『真実・克己・規律』という校訓を胸に刻みながら、未来に向かって一步一步着実に歩みを進めてほしい」と、生徒へメッセージを贈りました。



式典では、歴代校長やPTA会長への感謝状・表彰状の授与を行ったほか、式後には大森山動物園の小松守さんによる講演も行われました。



優勝し、森鈴旗を手に秋田追分を歌う成田さん

10月2日、「第33回森鈴旗争奪秋田追分全国大会」が、五城館で開催されました。
この大会は、本町出身の鳥井森鈴が完成させた正調秋田追分の正しい伝承と普及を目的に行われており、今回が3年ぶりの開催となります。今回は新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小し、出場者を過去の大会で上位入賞した経験のある県内在住の方に限定するなどして行われました。
審査の結果、成田義道さんが優勝し、紫紺の森鈴旗を手にしました。

大会結果(敬称略)

- 【一般の部】
- 優勝 成田 義道(鹿角市)
- 準優勝 川辺 節子(秋田市)
- 第3位 高橋さとみ(由利本荘市)
- 第4位 谷川 未采(八郎潟町)
- 第5位 大川あけみ(秋田市)



大会には町内から5人が出場。左から永尾鐵藏さん(82歳・希望ヶ丘)、金野實さん(75歳・平ノ下)、伊藤チサ子さん(76歳・野田)、佐々木敬子さん(74歳・雀館)、小玉哲男さん(72歳・新里町)。

大人も子どもも真剣勝負！
大川分園で運動会

10月22日、もりやまこども園大川分園の運動会が旧大川小体育館で行われました。
参加した0歳児から5歳児の21人は、保護者や祖父母と一緒に競技を行った。日ごろ練習を重ねてきたおゆうぎやかっこ、リレーなどの各種目に一生懸命取り組みました。
また、本年度は、施設を運営する「社会福祉法人キッズハウスもりやま」が創立50周年の節目を迎えることから、記念種目を実施。親子ゆうぎ走では、「50」の数字が書かれたケーキを、みんなで協力しながら作り上げました。



1保護者や祖父母と一緒にバトンをつなぎながら勝利を目指す「みんなのリレー」 2親子ゆうぎ走では、みんなで協力しながら法人創立50周年を祝うケーキを作成 3日ごろ練習を重ねてきたおゆうぎを元気いっぱいに披露